

自動圧力コントロールシステム



RSH シリーズ

セルフコンティンド型
コントローラー内蔵スロットルバルブ
自己加熱バルブ〔160〕

概要

RSH シリーズ自動圧力コントロールシステムは、スロットルバルブにデジタルPID、マイクロプロセッサ、駆動回路及び通信機能などの電子回路を内蔵した一体型排気速度コントロールシステムです。すべての操作はRS-232通信で行う事ができ、装置側のホストCPUによって圧力制御やスロットル弁の開度制御が可能です。またこれらの制御に必要な各種パラメーターやバルブの開閉などもCPUで操作します。またマニュアル操作もできるので、装置の立ち上げ時やメンテナンス時にCPUを中継せずバルブの開閉ができます。RS-232通信機能を持たない装置に付いては外部アナログ電圧による設定をも可能です。5896C電源/表示/設定ユニットを併用すればCPUを使わずにリモート操作をする事ができます。バルブはダイレクトドライブ機構方式で、構造が簡単で部品点数も少なく信頼性を向上させています。バルブの種類はJIS、ISO など、サイズは1インチから4インチでバルブボディにはヒータが内蔵されており160℃まで加熱できます。

特徴

- デジタルPIDによるインテリジェンス制御方式
- RS232インターフェイスとアナログ制御を標準仕様
- スロットルバルブとコントローラーを一体化した省スペースAPC
- 装置のメンテナンス時に便利なマニュアル操作機能と自己診断機能
- 機械的信頼性を重視したシンプルなバルブ機構
- 自己加熱で160℃まで加熱可能
- フランジ規格、サイズとも各種対応

仕様

- 電源入力 : ±15VDC @500mA
- 圧力計電源出力 : ±15VDC @250mA
- 圧力計信号入力 : 0 - 10VDC
- RS232 インターフェイス: PID パラメータ設定
圧力設定 / 開度設定
バルブ開 / 閉 / 保持
圧力計ゼロ校正 / 開度校正
自己診断機能
- パラレルインターフェイス : 圧力 / 開度設定 (切換)
バルブ開 / 閉 / 保持
- 外部設定入力 : 0 - 10VDC (圧力)
0 - 9VDC (開度)
- ヒーター ; 75W x 2本 (~160℃)



フジインバック株式会社

横浜市磯子区東町6-18

Tel 045-755-2261 Fax 045-755-2282

URL; <http://www.fuji-imvac.co.jp>